

ちはやふる 神ぞ知るらむ
民のため 世をやすかれと
祈る心は
明治天皇

御心聡い神は

きつと知ってください

ことであらう

国民のため安らかな

世の中であるようにと

祈っているこの心は

『明治神宮^{36.5}日の大御心』
(明治神宮)

都内戦災・震災殉難者慰霊祭

毎年、終戦日である八月十五日の午後より関東大震災・東京大空襲で亡くなられた約一六三〇〇〇体のご遺骨が安置されている東京都慰霊堂(墨田区横網町公園内)において都内戦災・震災殉難者慰霊祭を斎行し、御霊に慰霊の誠を捧げ平安をお祈りします。

当日の祭祀は、東京都神道青年会の青年神職が奉仕いたします。皆様方のご参列をお待ちしております。

▼この祭事に関するお問い合わせは
東京都神社庁 ☎〇三(二四〇四)六五一五まで

神道知識への誘ひ「御神木」

神道において神霊の依代とされたり神域の象徴として神聖視される樹木のことを「御神木」といいます。

神社によっては社を持たず、御神木をそのまま御神体として祀っているところもあり、また、神社はなくとも自然そのままにある御神木が多く、信仰を集めている場所もあります。

御神木の種類としては、常緑樹の杉や松、楠などがあります。また、榊は神聖な樹木とされ、玉串として神前に供えられるなど神事にも多く使われています。

東京都神社庁

<http://www.tokyo-jinjacho.or.jp>



神社は心のふるさと
未来に受け継ごう「美しい国ぶり」